

平成25年8月定例教育委員会会議録

1 期 日 平成25年8月8日(木)

2 場 所 南別館3階 委員会室

3 開始時間 午後1時27分

4 終了時間 午後2時58分

5 出席者

小西委員長・瓦田委員長職務代理者・島津委員・中原委員・酒匂教育長

その他の出席者

池田教育部長・児玉教育総務課長・久保田学校教育課長・肥後スポーツ振興課長・渋谷教育総務課副課長・東教育総務課主幹

6 会議録署名委員

島津委員・中原委員

7 開会

○小西委員長

それでは、ただいまより8月の定例教育委員会を開催いたします。

8 前会議録の承認

○小西委員長

平成25年7月定例教育委員会会議録につきましては、すでにお手元に届いていると思いますが、会議録の内容についてご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

○小西委員長

それでは前回の会議録を承認いたします。

9 会議録の署名委員の指名

○小西委員長

本日の会議録の署名委員に、都城市教育委員会会議および選挙等に関する規則第15条の規定により、島津委員と中原委員をお願いいたします。

10 教育長報告

7月定例教育委員会以降の行事等について概要報告

(1) 学校運営協議会推進委員会について

7月30日に学校運営協議会第1回推進委員会を開催しました。この推進委員会は、学校運営協議会の円滑な、また効果的な運営に資するために専門的な見地からご意見等をいただくものがあります。学識経験者や教育行政を代表する者、地域を代表する者、また学校運営協議会を代表する者で構成されており、合計13名に委嘱をしております。推進委員会では、学校運営協議会の現状と課題や今後の展開のあり方等についてご説明を申し上げ、委員の方々にご意見をいただきました。主だったご意見等をご紹介しますと、既存のまちづくり協議会等の組織との連携をどのように図っていくのか、これが課題ではないかということでした。それから、既存の組織を活用することも含めて、ボランティア組織づくりをどのように進めていくのか、これも課題ではないかという意見も出されました。また、学校の情報提供を推進する、特に学校の意識改革をどう

進めていくのか、具体的な例で言いますと不登校の児童生徒の人数等をしっかり学校運営協議会で公表して、それを皆で一緒に考えていくべきであるという意見もありました。それから、学校の負担感をどう軽減していくのかというご意見がありました。一方、学校運営協議会が定着するまでは、学校の負担感は仕方がないのではないかとという意見もありました。さらに、学校運営協議会の市民や保護者等に向けてのコマーシャルをしっかりと行い、今都城市が取り組んでいる方向性について理解をいただくことが大事ではないかといった貴重なご意見もいただきました。全委員からご意見をいただき、非常に心強い推進委員会でありました。今後とも学校運営協議会の節目節目でこのようなご意見をいただきながら、充実した学校運営協議会が展開できるように努めていきたいと考えております。

(2) 中国江津中学校交流事業について

中国江津中学校の生徒10名、引率者3名が8月3日に鹿児島空港に到着されまして、8月10日まで都城市で学校教育課を中心としたきめ細やかな計画に基づいて交流事業を展開しているところです。この約一週間の期間、4つのテーマに分けて交流事業を推進しています。「歓迎・ふれあい」、「都城を学び、交流する」、「海に親しむ」、「惜別」これら4つのテーマを掲げまして、ホストファミリーとの交流や御池青少年自然の家での宿泊交流、青島での海水浴体験、高千穂牧場やサンメッセ日南の見学、陶芸教室への参加等様々なプログラムを準備して中国江津中学の子どもたちとの交流を深めているところであります。すばらしい子どもたち10名であり、将来の中国を担っていく人材だと感じております。この事業を展開するにあたって、いくつかの課題もあります。例えば、今年は受け入れの年であり、10名の子どもたちに10世帯のホストファミリーが必要ということで募集いたしましたが、なかなか応募していただけないのが現状です。本来は、中学生のいる家庭にホストファミリーになっていただきたいのですが、今回のホストファミリーは中学生のいる家庭が6世帯、高校生のいる家庭が1世帯、小学生のいる家庭が1世帯で、高校生と小学生のいるホストファミリーにはそれぞれ2名を引き受けていただきました。今後の方向性としては、交流事業は大切であるという認識は当然のことながらありますが、中学生に限定すると中国江津区への派遣も都城市への受け入れも厳しい状況が続いておりますので、青年や小学生などに枠を広げた形で事業の見直しを行うことも必要かと考えています。そのような形での確認書の調印式も行い、中国江津中学にもご理解いただけるものと思っております。いずれにしても、江津中学の子どもたちがいい思い出をつくって中国に帰っていただいて、彼ら自身が中国と日本の交流を積極的に行っていただくといいと思います。

(3) 笛水夏まつりについて

7月20日に開催された笛水夏まつりに参加しました。笛水地区は、小中一貫教育を実施している地区であります。まつりでの子どもたちの表情、マイクを握って一生懸命司会進行をされている先生方の姿等が非常に印象に残りました。また、地域をあげて子どもたちを育てておられることを感じ取れました。あのすばらしい地域にあつて、あのすばらしい子どもたちが育っているのだとつくづく思うときに、地域の中で子どもたちを育てるという意味を肌で感じた時間でした。笛水小中学校は、学校運営協議会の研究校として指定されていますし、他にも実践の場がたくさんあると思っております。例えば、学校の近くの道路際に地域の方々といっしょになって小中学生が花を植えて花壇づくりをしているなど、他にもそのような活動がたくさんあるようです。時期がきましたら研究発表があると思っておりますので、楽しみにしておきたいと思っております。

○小西委員長

ただいまの教育長の報告についてご質問はございますか。

○島津委員

学校運営協議会推進委員会は、今後どのくらいのサイクルで開催されるのですか。また、どのような議論がなされたのか、議事録等を拝見できるのですか。

○教育長

学校運営協議会推進委員会は、年3回計画しています。第1回目の議事録については、本日は間に合いませんでしたので、後日しっかりとまとめた形で報告をいたします。推進委員の方々には、貴重なご意見をいただいておりますので是非ご覧いただきたいと思います。

○瓦田委員

各学校で発足している学校運営協議会での協議内容や進捗状況等について、校長先生方から教育長や学校教育課に報告があがっているものがあれば紹介していただきたいと思います。

○教育長

具体的には「都城市学校運営協議会運営マニュアル」を学校教育課で作成いたしまして、非常に綿密な進め方の情報を学校に提供しています。各学校は、このマニュアルを基本にしながら学校運営協議会に取り組んでいますが、具体的な校長や委員からの意見につきましては、とりまとめてご報告したいと思います。

○小西委員長

中国江津中学校交流事業の歓迎会に参加させていただきました。都城市に来られたのは、女性が6名、男性が4名の計10名の生徒さん方なのですが、言葉が分からなくてもステージ上で話をされているのを本当に真剣な表情で見ている、聴く態度が素晴らしいと思いました。今回は選ばれた生徒さん方で、全ての中国の子どもさんたちが同じようなレベルではないかもしれませんが、歓迎会での態度は日本の子どもたちにも是非学んでほしいと感じたところです。また、10名で「赤とんぼ」の歌を披露してくれたのですが、歌詞だけではなくて本当に日本の赤とんぼを理解して歌っているような感じが伝わってきました。マナーについてもっと学ぶべきだと思いました。

1.1 議事

○小西委員長

それでは、議事に入ります。本日は、報告4件です。

まず、報告第47号「専決処分した事務について（平成25年度都城市教育委員会名義後援について）」を教育総務課長よりご説明をお願いします。

※教育総務課長より説明

○小西委員長

ご質問等はありませんか。

○小西委員長

「みやぎんマネーセミナー」の対象者は保護者ですか、それとも生徒ですか。

○教育総務課長

小学生の児童を対象に、お金の大切さについてマネーゲーム等を通じて学んでもらおうというセミナーです。

○瓦田委員

E T Oランド小学生宿泊体験事業についてですが、募集はどのような方法で行われたのですか。

○教育総務課長

応募条件は小学生であることですが、大分、熊本、宮崎の三県にまたがって各市で一泊二日の研修を実施しているようです。今後も来年3月30日まで計画がされています。

○小西委員長

それでは、報告第47号を承認します。

続いて、報告第50号「平成25年度みやざき県民総合スポーツ祭結果報告について」をスポーツ振興課長よりご説明をお願いします。

※スポーツ振興課長より説明

○小西委員長

ご質問等はありませんか。

○島津委員

都城市の選手が活躍したという結果は、広報等で市民の方々に周知するような機会があるのですか。

○スポーツ振興課長

現在のところありませんが、体育協会の理事会や来年開催する評議員会で報告する予定です。

○瓦田委員

個人種目で優勝された方を市の広報でインタビューのコーナー等を設けて紹介をしていただければ、ご本人の次の意欲につながるのではないかと思います。

○スポーツ振興課長

参考にさせていただきたいと思います。

○小西委員長

広報紙のスペースの問題もあるかと思いますが、何らかの形でお知らせいただければありがたいと思います。

○スポーツ振興課長

検討させていただきたいと思います。

○小西委員長

それでは、報告第50号を承認します。

続いて、報告第48号「臨時代理した事務の報告と承認について（学校医の一部変更について）」及び報告第49号「臨時代理した事務の報告と承認について（平成26年度使用小中学校教科用図書の決定について）」を学校教育課長よりご説明をお願いします。

※学校教育課長より説明

○小西委員長

ご質問等はありませんか。

○島津委員

小中学校教科用図書の決定についてですが、法律上は4年間同じ教科書を使うということで決まっていますが、やはり手続き上は毎年教育委員会の中で決定をしないといけないということですか。

○学校教育課長

そうです。

○島津委員

都城市は単独で教科書を選定していると思いますが、地域によってはいくつかの市町村が合同で選定をしているということを聞いたことがあります。都城市と三股町と一っしょに選定すると

いう話はないのですか。

○学校教育課長

都城市の場合も三股町といっしょになって教科書選定の協議会を立ち上げています。来年度は小学校の採択の年になりますので、本年度後半から準備を進めてまいります。

○小西委員長

それでは、報告第48号及び報告第49号を承認します。

1.2 その他

○学校教育課長より説明事項

- ・都城市学校運営協議会第1回推進委員会の報告について
- ・「都城教育の日」（仮称）の制定（案）について
- ・エキスパートスクール事業参加校について

○教育総務課主幹より説明事項

- ・平成24年度夏休みプール利用者数について

○教育長より説明事項

- ・平成26年度教育施策に対する要望書について

○教育総務課副課長より説明事項

- ・教育委員会の活動状況（教育委員会の会議の運営等、その他教育委員の活動）に係る自己点検・評価について

○次回8月定例教育委員会日程について

日時 平成25年8月20日（火）13時30分から

会場 市役所南別館 委員会室

以上で、8月定例教育委員会を終了します。